



一般社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知

NEWSLETTER

2010
4月号



2010年度 理事会、定期総会が開催されました

3月7日(日) キクチ眼鏡専門学校において 12時より 2010年度第1回理事会が開催され、総会の審議事項が提示され原案通り承認されました。理事会に引き続き 午後 1時30分から 2010年度定期総会が開催されました。昨年 SON 愛知は一般社団法人となつたため、正会員の皆様へのご案内となり、委任状を含め 182名の出席を頂きました。坂本理事長挨拶で総会が開会し、第1号議案：2009年度事業報告・決算報告・監査報告、第2号議案：2010年度事業計画案・予算案が原案通り承認されました。また、理事長より、今年10月に設立10周年を迎えるため10周年記念事業を計画していること、昨年一般社団法人となつたが公益法人化を目指し早めに準備を進めていくとの話がありました。その後、理事役員と、2010年度運営委員が紹介され、総会は終了しました。

10周年という大きな節目に、今まで活動を支えてくださった多くの方々に感謝を申し上げ、お祝いするとともに、この機会に今一度 SO の原点を確認し、理念に基づいた活動をさらに進めて行きたいと思います。会員の皆様の一層のご協力をお願いいたします。(SON 愛知事務局)



理事長挨拶

2010年度の定期総会が無事終了いたしました。ご協力ありがとうございました。
お蔭様で SON 愛知は、一般社団法人として生まれ変わった昨年に続き、この10月には設立10周年を迎えることとなりました。これも皆さまのご協力の賜物と感謝申し上げ、今後も、公益法人へのステップアップなど、さらに社会的認知を高めるべく努力を続ける所存です。また、感謝と新たな発展への意思を再確認する機会として、10月17日のジョギング大会等10周年記念イベントの開催を企画しております。
今年は、「2010年第5回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・大阪」大会開催の年でもあり、愛知からも元気一杯の選手団を派遣する予定です。
本年も SON 愛知の活動に一層のご理解、ご支援をお願いいたします。

理事長 坂本精志

三菱電気ダイヤモンドドルフィンズ（バスケットボール）の応援に行ってきました。

1月24日（日）、バスケットボールプログラムでいつもお世話になっている三菱電気ダイヤモンドドルフィンズの応援に、愛知県体育馆にかけました。今シーズンは、今まで以上に試合観戦の機会をいただき、何度も応援に足を運んでいるアスリートもいます。

我が家も愛知県体育馆の他、パークアリーナ小牧でも観戦しています。同じ場所へ出かけることにより、電車やバスの乗り継ぎを覚え、会場にも親しんでいきます。以前は地下鉄の階段が嫌になって歩かなくなったりもありましたが、今では会場に着くと、観覧席へと駆け上がっていこうようになりました。

試合観戦も、アスリートそれぞれの楽しみ方があるように思います。選手の動きを熱心に観察している人、チアリーダーと一緒に体を動かし応援する人、ドルフィンズグッズをゲットしようと楽しみにしている人…今回の日立戦は、特に第4クォーター、残り3分程の時間、シュートが決まるのを今か今かと待ち、ゴールにボールが入った瞬間に歓声を上げる会場の一体感が良かったです。アスリートにとって「心を動かす」体験の1つになるのではないかでしょうか。

いつもご招待いただいている三菱電機の皆様に感謝申し上げます。また、応援にかけたいと思います。

ファミリー M・M



2010年 第2回スノースポーツトレーニング



2月27、28日、今シーズン最後のスノースポーツトレーニングを行いました。2月とは思えない暖かさの中、前日のどしゃ降りでとても心配しましたが、なんとか雨は降らず、1日目は濃いガスの中、2日目は雪とガスの中、アスリート達は元気よく滑りました。非常に滑りにくい雪ではありましたが、今シーズンの最後をみんなで楽しみました。今回は、会場をほうのき平スキー場と平湯温泉に変えてのプログラムでした。旅館もスキー場もとても親切に対応をしていただきました。来シーズンが楽しみです。

（高橋）



愛知県レクレーションフェスティバル参加報告

3月7日岐阜県ほうのき平スキー場で開かれた、愛知県レクレーションフェスティバルにオープンクラスで参加してきました。当日は、雪が降り、ガスも出て視界の悪い中、アスリート達は一生懸命に滑りました。今回の1本目は、最後のクラスでの参加で、コースコンディションが最悪な状態でした。2本目は、スタッフの好意で1番最初に滑れました（このコースはスキー連盟の認定コースです）。3年前に、一度参加をしていて、それを覚えていたスタッフの方が、上手になったね、また、来年も是非参加してね。と言ってくれました。来年は、1本目、2本目とも最初に滑れるように調整します。とも言っていただきました。表彰式には、6人のアスリート全員に表彰状を授与していただき、3年前と同じ、最高の笑顔のアスリートを見ることができ、とても感動しました。最後に、今回いろいろと気遣いをしていただいた愛知県スキー連盟に感謝します。

（高橋）

夏季NG大阪採火式・分火式

2010年第5回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・大阪が、大会開催に先立ちおこなわれました。大会のシンボルとなる大会聖火を、聖徳太子ゆかりの、和宗総本山・四天王寺のお灯明より授受し、執り行われ、全国地区から参加した、アスリート、ボランティアが、分火をいただいて来ました。その後、雅楽式部演奏、安全祈願法要、分火、アスリート、支援者、ドリームサポーターによるトーチラン等が、盛大に執り行われました。この採火された火と共に、日本中に、スペシャルオリンピックスのムーブメントが広がって行く事を、願い、また、大会の成功を願いながら大阪の地を後にしました。



写真提供：スペシャルオリンピックス日本

医薬品連盟社会貢献「ナイトフォーラム2010 IN名古屋」開催される

3月12日(金)18時30分より愛知県産業労働センター(ウインクあいち)で医薬品連盟が社会貢献ナイトフォーラムとしてスペシャルオリンピックスの講演会をSO日本と開催。SO日本より講演予定だった三井嫡子会長が急病のため急遽、渡邊浩美事務局長が「わたしとスペシャルオリンピックス活動」と題して講演。SOの活動意義や目的について話をされた。SO日本・愛知からも窪田副理事長が「SO日本・愛知の地区組織活動について」と題し活動内容及びご支援を呼びかけた。医薬品連盟からは各医薬品関連会社労働組合の方々が120名余出席。熱心に両講演を聴いてくださり盛況のうちに終了しました。このフォーラムは医薬品連盟として広く社会とのコミュニケーションを図り半に「慈善事業」と捉えるのではなく「良き企業市民」として積極的行動することに依って地域社会の発展に寄与するという考え方からSOを継続的に支援する一環として札幌・大阪に次、第3回目名古屋で開催されたものです。



夏季ナショナルゲーム・大阪のボランティア募集中

今年11月5日から7日の日程で「2010年第5回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・大阪」が開催されます。現在、大会ボランティアを募集中です。詳細は随時Webサイト <http://www.son.or.jp/sonng2010/volunteer/>へ掲載されますので、そちらをご覧ください。



NEWSLETTER

新入会員ありがとうございます（敬称略）

●賛助会員（団体・企業）

東京海上日動火災保険株式会社
新日鐵住金ステンレス株式会社
リンタツ株式会社
野村證券株式会社
大和証券キャピタル・マーケッツ株式会社
菱電商事株式会社
株式会社大洋電機製作所

●正会員

丸山 晓 成瀬 信隆
北垣戸 弘充 南館 欣也
本郷 正己 稲森 礼子
小川 恵士郎 真木 芳子
高橋 勉 雷田 祐子
鈴木 幸彦 渡部 晴夫
小野田 誠

●賛助会員

石黒 昌志
石黒 靖喜
柳沢 智彦

ご協力ありがとうございます（順不同）

署名

富士ゼロックス愛知東株式会社端数俱乐部様
富士ゼロックス愛知東株式会社様
弁天会様（代表 近藤義明様）
マックスバリュ有松駅前店様
マックスバリュ千種若宮大通店様
PSC様 講座講師謝礼
山本 幸江様

Tシャツ売上金

10,000円	寄付	5,000円	寄付
マッチングギフト		10,000円	寄付
9,000円	寄付		
イトーヨーカンパニーより		ギフトカード	2,600円 寄付
イトーヨーカンパニーより		ギフトカード	3,200円 寄付
5,000円	寄付		
10,000円	寄付		

会費の納入をお願いします

2010年度の総会が終了しよいよ本格的に活動がスタートいたしました。今年、SON・愛知は設立10周年を迎えます。多くの方々に支えられての10年でした。10周年をお祝いするとともに更なる発展のため、皆様とともに活動してまいりたいと思います。本年度も会員として活動をご支援頂きたく会費の納入を心よりお願い申しあげます。（詳しくは同封の別紙をご覧下さい。※新たに口座自動振り替え制度も始めました。）

運営委員紹介（2010年度運営委員名簿）

理事長	坂本 精志
副理事長	鈴木 直宏
副理事長	窪田 将文
副理事長	村橋 泰志
事務局長	岡本 寛子
副事務局長	近藤 義明
財務委員会	委員長 近藤 義明 委員長 久保田 好明 副委員長 加藤 蔵次 副委員長 小木曾 節雄 委員 久保 崇晴 委員長 伴 義子 副委員長 加藤 久仁子 副委員長 北川 勝子
ボランティア委員会	
広報委員会	

スポーツプログラム委員会	委員長 田引 俊和 副委員長 松田 則雄 副委員長 新実 紳自 アドバイザー 八塚 奈保子 アドバイザー 吉田 正
	委員長 長屋 祥子 副委員長 加藤 一幸
	副委員長 石原 康
	委員長 山田 晴美 副委員長 伊藤 友美
	委員長 太田 還 事務局長 近藤 義明
10周年記念実行委員会	

※このニュースレターの印刷は、富士ゼロックス愛知株式会社様にご協力いただいております。

富士ゼロックス愛知株式会社

住所：名古屋市中区栄二丁目1番1号
(日土地名古屋ビル8F)
TEL: 052-201-7141
FAX: 052-201-7140
ホームページ: <http://www.fujixerox.co.jp/acx/>

できる人か、
できる時に、
できることを
実施する



富士ゼロックス愛知は、
この言葉をコンセプトに
社会貢献に取り組んでおります。